

明日も元気で来いよ！

106

あけまして おめでとう ございます

今年も 明るく 楽しく

元気で過ごせますように

本年もよろしくお願いいたします 2017



平成29(2017)年が始まりました。例年に比べて長い冬休みでしたが、学校に子どもたちの明るい笑顔と歓声が戻ってきました。いよいよ3学期。学年のいいしめくりができますよう、教職員一同、精一杯努力いたします。ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

1月の玄関掲示

今月の玄関掲示は、紅白の梅と福寿草です。今月もたいへん細かな部分まで、色画用紙でていねいに



作ってあります。また、梅にとまっている鳥もこれまた、たいへん素晴らしいでさばえです。ぜひ、ご覧ください。(ホームページでも紹介しています)

「梅」に「ウグイス??」

ところで、この鳥は、何という鳥でしょう？ 一般的には「梅にウグイス」とよく言われています。私も、はじめは当然「ウグイス」だと思っていました。ところが、この鳥をつくった多田先生は、「メジロ」だとおっしゃいました。

そこで、インターネットで調べてみると、多田先生のおっしゃる通り、梅にとまっている姿をよく見かけるのは「メジロ」だということがわかりました。

ウグイスは警戒心が強く、やぶの中に身を隠して、めったに人前に現れな

い鳥だそうです。メジロは、花の蜜や果汁が大好きなので、よく私たちの目の前に姿を表します。「ホーホケキョ」というウグイスの鳴き声は、はっきりとよく聞こえます。声がするので、そのあたりを見たら、メジロの姿がみえる、ということで、その鳴き声と姿を結び付けてしまった・・・これが、「メジロ」を「ウグイス」と混同した理由だという説があります。

そこで、子どもたちに問題を出しました。

「ウグイス」と「メジロ」の特徴(体の様子や色)を右の絵に描き込んだり色を塗ったりして教えてほしいという問題です。



さてさて、どんな回答が出てくるか、楽しみです。

小林一茶(こばやし いっさ)

玄関掲示には 小林一茶の俳句も紹介しています。一茶は、江戸時代の俳人で、多くの句を残しています。下の句にあるように、小さな虫や動物、幼い子どもを題材にした句が多く、やさしい気持ちが伝わってきます。

「やれ打つな はえが手をする 足をする」

「やせガエル 負けるな一茶 これにあり」

漢字検定 2月10日(金)

がんばろう！！

漢字検定にチャレンジする日まで、いよいよあと一か月となりました。

子ども達からの年賀状の中にも、漢字検定に向けて繰り返し練習しているといった様子が書かれていました。

何度もお知らせしていますが、漢検は、自分の力を試すものです。受検する級や合格、不合格の結果を人と比べたり、競ったりするものではありません。

でも、受検する以上は、合格が目標です。残り一か月。少しずつの努力の積み重ねが、結果につながります。合格めざして、一人一人が、自分の目標をもって、がんばってくれることを願っています。

そして、結果はどうあろうと、その努力は、いつかどこかで実を結びます。

健闘を祈ります。
